

警察庁の発表によると、2018年上半期(1~6月)の特殊詐欺の全国の認知件数は8197件で、昨年同期より672件(7.6%)減りました。

特殊詐欺の被害者の75.7%は、65歳以上の高齢者でした。

また被害額は

4年連続減少し約175億円で13億円余り減りました。税金などが戻ると偽る「還付金詐欺」被害が853件で昨年同期比1130件(57%)減と大幅に減りましたが、首都圏や

特殊詐欺被害の防止

大阪では息子や孫を装う「オレオレ詐欺」被害が増え、東京は1157件で昨年より309件、大阪は369件で157件増えました。

特殊詐欺被害は全体的に減少傾向にあるものの、まだまだ多くの高齢者が多額の現金被害に遭っていることから、引き続き官民が一体となり、卑劣な特殊詐欺の被害防止に力を入れ撲滅に向け努力しましょう。

防犯一口メモ